

水産物来週の見通し (3/30~4/4)

【鮮魚の概要】

時化が多いものの、気温も上昇し水揚げが期待されます。各魚種の入荷は増えてますが、価格は弱含みです。

【主要品目】

鮮マグロ⇒本マグロは、長崎産、鹿児島産の国産養殖が中心に入荷。
インド洋のバチマグロは若干入荷。

ホタテ ⇒道東方面、噴火湾方面、オホーツク方面が中心に入荷増、価格安定。

ホッキ ⇒胆振方面、道東方面が中心に入荷。数量安定、価格安定。

ウニ ⇒道東方面、ロシア産が中心に入荷。数量不安定、価格不安定。

貝ツブ ⇒真つぶは、様似産、襟裳産が中心に入荷。数量安定、価格安定。

毛ガニ ⇒日高方面、オホーツク方面が中心に入荷。数量不安定、価格不安定。

エビ ⇒ボタンえびは、噴火湾方面、日本海方面、襟裳方面が中心に入荷。数量安定、価格安定。
南蛮えびは、羽幌産、増毛産が中心に入荷。数量不安定、価格不安定。

キンキ ⇒日高方面、根室産、羅臼産が中心に入荷。数量不安定、価格不安定。

ヒラメ ⇒日本海方面、噴火湾方面、九州方面が中心に入荷。数量不安定、価格不安定。

カレイ ⇒真ガレイ、黒ガレイは、日本海方面、根室方面が中心に入荷増、価格安定。

やりいか⇒青森産、松前産が中心に入荷。数量安定、価格安定。

本ます ⇒日本海方面、道南方面、太平洋方面が中心に入荷増、サイズ大きめで価格安定。